

令和5年度 羽咋小 校長室だより



# ハマナス

6月 梅雨映え紫陽花号 R5. 6. 28 No. 6



**6月授業参観！久々に給食試食会も実施！**



6月23日（金）に、授業参観，給食試食会が行われました。特に，給食試食会はコロナ禍のため3年間行っておらず，久しぶりの開催となりました。

給食試食会では，教養委員の皆様がランチルームで配膳等を行い，その間，参加された1年生の保護者の皆様は，1年教室前廊下で児童が食べる様子を熱心に参観されていました。児童は気合いが入ったのか，いつもよりも張り切って食べているように感じました。

その後，ランチルームでの試食会となりました。皆様からは，「久しぶりの給食，おいしいです」「思ったよりも豪華で，本当にありがたいです」「1年生は，お行儀よく食べていて，よかったです」などの肯定的な感想が聞かれました。最後に，上田栄養教諭から，食と健康についての栄養指導も行われ，今回の給食試食会は終了しました。教養委員の皆様，ありがとうございました。

そして，5限目は授業参観。どの学年も，たくさんの保護者の皆様で盛況でした。特に1年生は，入学してから約2カ月半となり，授業の始めと終わりのあいさつをしっかりと行ったり，元気に挙手発言をしたりと，45分間の学習の流れにすっかり慣れました。また，2年生以上の学年では，パソコンを活用した授業やペア・グループで学び合う活動など，バラエティに富んだ授業が展開されていました。やはり，参観日は児童にとってパワーがアップすると実感しました。

保護者の皆様，お忙しい中ご来校いただき，ありがとうございました。



**久々に稼働！ランチルーム！**



**笑顔満開！懐かしの給食に舌鼓！**



**1の2 あいうえおで遊ぼう**



**2の1 100より大きい数**



**3の2 リコーダーの響きを感じ取ろう**



4の1 つなぎ言葉



5の2 一針に心を込めて



6の1 Unit3 Let's go to Italy



ひまわり3 道徳&外国語



どの学年も黒山の人だかり



いつもにも増して多くの車



## 夏休みプール開放に向け、心肺蘇生法講習会！



6月23日(金)の授業参観後に、環境委員会主催の心肺蘇生法講習会が行われました。この講習会は、夏休みのプール開放にあたり、当番を担当する環境委員の皆様と本校教職員が万一の事態に備え、心肺蘇生について体験を通じて学ぶものです。この日は、羽咋消防署から2名の隊員の方々が講師として参加してくださいました。

講習会では、救命の際に気を付けることや心臓マッサージのポイント、AEDの使い方などについて、説明を受けました。毎年講習を受けていますが、その都度、心臓マッサージのやり方は更新されており、新たな知識・技能を学ぶ機会となっています。今回も実際に体験しながら、実感を伴って学ぶことができました。

夏休みのプール開放では、環境委員会の皆様にお世話になります。児童の安全を第一に、監視の方をよろしく願います。



テンポと力に留意し実技訓練！



## 指導主事要請訪問！2年2組で研究授業！



6月16日(金)の5限に、2年2組で生活科研究授業を行いました。育てている野菜について、育ち方や世話の仕方などに違いはあるのかについて考えていきました。

はじめに、考える視点として「様子」「世話の仕方」「病気」「害虫」の4点を確認しました。次に、ミニトマトチームとキュウリチームに分かれて、交互に説明を聞き合いました。説明する側は、調べたことをパソコンやポスターを使って説明し、聞いている側はメモを

とりながら、時折質問も行っていました。振り返りでは、「害虫に気を付けたい」「お世話を頑張りたい」などの意欲的な気持ちが伝わってきました。

授業整理会では、中能登教育事務所の布川指導課長様から、成果として児童の野菜への思いや願いがあふれていたこと、自分事として情報を収集し発表していたことなどが挙げられました。一方、教師と児童のやりとりはたくさん見られたものの、今後は児童同士の対話が続くよう配慮していくことなどの助言をいただきました。布川指導課長様、児童の気付きの質を高める教師の働きかけなど、具体的で分かりやすいご指導・ご助言をありがとうございました。



**みんなの前で、堂々と発言！**



**課題&視点を確認！**



**病気についてPCで発表！**



**ポスターで伝える！**



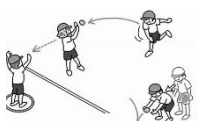
**お世話を仕方を発表！**



**低学年部会で協議！**



**具体的な指導助言！**



## 指導主事要請訪問！4年2組で体育科授業！



6月16日（金）に、中能登教育事務所の中村指導主事様を招聘し、4年2組の体育科の授業を参観していただきました。

今回は、ハンドベースボールを行いました。チームのみんなで作戦を立てながら、ゲームを楽しんでいました。守る側は、ボールをキャッチした人だけでなく、全員が1列になってそろわなければ守備完了とはならないため、集中して声を掛け合い、整列していました。打つ側も、力加減や飛ばす方向を工夫していました。てきぱきと動き、真剣に勝負する姿、チームで必死に作戦を立てる姿がよかったです。



**今日のめあてをみんなで確認！**

授業整理会では、成果として児童のつぶやきを大切にしていること、作戦を立てて試合を行い、さらに作戦を立てていることなどが挙げられました。一方、今後に向けて、ルールを大切にすること、タイマーで行動すること、チーム数やメンバーに配慮することなどの助言をいただきました。

中村指導主事様、情熱あふれるご指導・ご助言をありがとうございました。



今日のめあてを確認！



真剣に作戦を考える！



「アウト！」チームで叫ぶ！



## 英語に誘う、お昼の放送「GO TO THE TOP！」！



本校では、毎週金曜日を「English day」として、朝のあいさつを英語で行ったり、朝自習や15分間の帯タイムは、英語に関する学習を全校で行っています。英語に関する取組の一つとして、お昼の校内放送での英語企画があります。

これは、英語専科の吉川先生とアシスタント（ALT）のリアム先生による、英語に親しみ、英語力のアップもめざすオリジナル企画で、「GO TO THE TOP！（英語のてっぺんをめざそう）」と呼ばれています。毎週、世界の国々の衣食住や生活習慣などについての興味深い内容を動画やクイズ形式などで紹介し、児童の興味・関心を高めています。また、ミッションとして、英語で尋ねて回答してもらう企画が定番となっており、学年に応じて何人に質問するのか、達成する人数も示されます。まさに、楽しみながらゲーム感覚で英語に親しむことができます。

毎週、「次はどんな内容なのかな」と待ち遠しくなる「GO TO THE TOP！」。吉川先生とリアム先生が創り出す世界と企画で、羽咋っ子の英語への興味・関心や話すこと・聞くことの力が向上しています。今後のメニューも楽しみです。



お手本のやりとりを紹介！



リアム先生によるプレゼン！



吉川先生のナイスサポート！



## 食べて強くなろう！食に関する指導！



6月16日（金）のきほんの時間に、上田栄養教諭による、食に関する指導が行われました。今回は、「食べて強くなろう！」というテーマで、運動と食事の関係について楽しく学びました。

特に、スポーツと食事についての「食トレクイズ」では、「Q. 朝早く出かけなければならない。A. 朝ごはんは、食べていく？ B. 食べていかない？」「Q. 筋肉を増やしたい。A. お肉ばかり食べる？ B. お肉と野菜、ご飯も食べる？」など、興味深く考えることができました。

今回の食に関する指導では、朝ごはんはもちろん、3食きちんと食べることで、集中して運動できること、けがを防ぐこともできることなどを学ぶことができました。食べることで、たくましい心と体をつくっていきましょう。



運動と食事の関係！分かりやすく説明！



## 1年生、初プール！6年生といっしょ！



6月20日（火）に、1年生が6年生といっしょにプールに入りました。本校では、伝統的に1年生が初めてプールに入る際は、6年生がお世話係として活躍します。

この日は好天に恵まれ、絶好のプール日和となりました。シャワーを浴びて、小プールに移動し、やさしく水をかけてやりながら、1年生の緊張をほぐしていきました。はじめは、水の冷たさに体を硬くする様子も見受けられましたが、6年生が手をつなぎ、いっしょに水中を歩き始めると、笑顔になっていました。みんなで時計回りにグルグル回って、渦巻きのように流れをつくると、体がふわりと浮くようで歓声が上がっていました。6年生も、楽しそうに過ごす1年生を見て、笑顔になっていました。

1年生の皆さん、6年生のおかげで、安心してプールに入ることができましたね。これから体育の時間にルールを守り、どんどん水に慣れていってください。



手をつなぎ、歩く！



水の感触を楽しむ！



やさしく誘導！



## ICT活用！羽咋小GIGAで深い学び！



タブレット端末を活用しての学習が本格化して、約2年半となります。今年度は、羽咋市教育委員会より示された「ICT活用の指導指針」に則り、児童にとって「分かる・楽しい授業づくり」と「安心できる学習環境づくり」をめざします。具体的には、タブレット端末を介しての対話や、デジタル教科書やAIドリル、授業支援アプリなどの効果的な活用、情報モラル教育の推進などに力を入れていきます。

6月中に見られた、ICT活用の様子を紹介します。

### 1年生 タブレットであさがおの観察記録

1年生は、生活科「動植物の飼育・栽培」の学習であさがおを育てています。種の観察からスタートして、今では本葉が大きく育っています。タブレットに成長した画像や気づきをストックしていくことで、自分が継続的に世話してきた過程を振り返ることもできます。観察したスケッチや気づきを用紙にまとめることも併用して、学びを深めています。



成長の気づきをタブレットに！

### 5年生 福祉についての調べ学習

5年生は、国語科「調べたことを正確に報告しよう」の学習で、福祉をテーマに調べ学習をしています。図書館に出向き、参考となる図書を選択しながら、パソコンでも関連する事項を調べて、情報収集をしていました。パソコンを介して「このバリアフリーなんだけど・・・」と対話が行われていました。



パソコンを介して、対話！

### 4年生～6年生 漢字検定に挑戦

4年生～6年生は、朝自習ときほんの時間を活用して、漢字検定に挑戦しました。今年度も、希望者に学校での受験の機会を、夏休み中に設けます。まず、全員に漢字検定を体験してもらい、興味・関心を高めていきます。

今後は、家庭学習で勉強を積んでいくこととなります。合格めざして、頑張ってもらいたいものです。



自分のめざすレベルを体験！

## ひまわり2 避難訓練に向けての事前指導

ひまわり2では、避難訓練の事前指導が行われていました。1年生、2年生、3年生がモニターに注目し、地震が起きた場合には、どんな安全行動をとればよいのか、火災が発生した際の避難で注意することはどんなことかなどを学んでいました。自分の知っていることを発言するなど、真剣に考えていました。



廊下で地震が発生したら・・・

## 4年生 図工作品鑑賞会 相互評価

4年生は、図画工作科「木々を見つめて」の学習で、完成した作品の鑑賞会を行いました。各自のパソコンに先生から作品の画像が送られると、色や筆の使い方や、幹や葉っぱの描き方などの視点で、お互いにメッセージを交換していました。

コメントの追加、修正などが自由にでき、パソコンのよさが発揮されていました。



付箋機能でよさを送信！

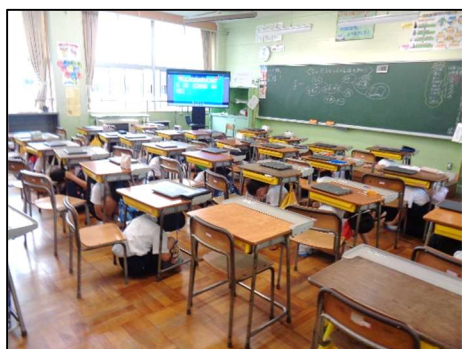


## 地震・火災の発生！避難訓練実施！



6月21日（水）に、避難訓練を行いました。当初は、火災発生時の避難を想定していましたが、5月に発生した能登地方での地震を受け、地震発生時の安全行動も目的として行うこととしました。

午前10時に、地震の発生が伝えられると、教室等の各場所で安全行動が一斉にとられました。続けて、調理室より出火し、避難経路が指示されると、「押さない」「駆けない」「しゃべらない」の「おかし」を守って、全員運動場に避難しました。この3年間、コロナ禍の影響もあり、すべて体育館への避難で実施してきたこともあり、屋外への避難は久しぶりとなりました。それでも、静かに素早く各学年の場所に整列することができました。指示をしっかりと聞いて、行動できたことを褒め、万一の場合にはこうして落ち着いて避難することを確認しました。



4年生！机の下に身を隠す！



真剣に話を聞く！



終了後も列になって移動！



# みんなで楽しい学校生活を！



本校には、毎週水曜日にスクールカウンセラーの芳網先生がお越しになっています。児童や保護者との面談や、各教室でのよりよい人間関係づくりの授業などを担当されています。

6月21日（水）は、4年生を対象に授業が行われていました。はじめに、スクールカウンセラーの仕事が紹介され、その後、具体的な事例に基づき、体験を通じて学んでいきました。いやな言葉を言われた場合の対処法について、実際に演技しながら考えるロールプレイを行い、児童は実感しながらよりよい関係づくりについて学ぶことができました。今後も、羽咋っ子の絆づくりに尽力していただけます。次回の授業も楽しみです。



**カウンセラーの仕事を紹介！**



**これはダメだよね！**



**まずは先生同士で劇化！**



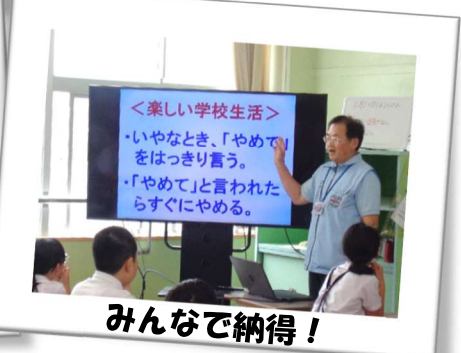
**ペアでロールプレイ！**



**立場を変えて体験！**



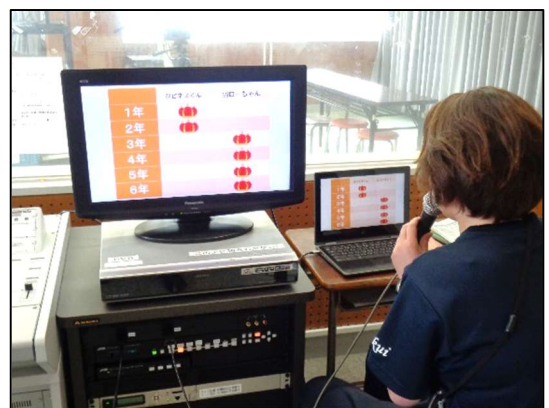
**今日の振り返り！**



**みんなで納得！**

## シャトルボール対決！ハローちゃんチームの勝利！

6月22日（木）のお昼の放送で、クラス対抗シャトルボール対決の最終結果が報告されました。担当の松浦先生が、学年・学級ごとに各チームの得点と平均点を発表する度に、教室からは歓声が上がっていました。僅差の勝負も多く、最後までハラハラドキドキの結果発表となりました。今回は、2組系列のハローちゃんチームが勝利を収めました。本番では、ハピネスくんチームも、みんなで声を掛け合い、励まし合って熱い戦いが繰り広げられ、両チームとも全力を出し切ったの好勝負となりました。



**放送室から、結果発表！**



次回の対決は、運動会。どんな勝負となるのか、今から楽しみです。ハローちゃんチームの皆さん、おめでとう！ハピネスくんチームの皆さんも、よく頑張りました。



給食中、喜びのポーズ！



100回超えに驚き！



今後の勝負も楽しみ！



## ドキドキ、ワクワク！町たんけん、GO！



6月23日（金）の3・4限目に、2年生が生活科の学習で町探検に出かけました。この学習は、地域に関わる学習を通して、地域の様々な場所や働いている人々について考え、それらに親しみや愛着をもって安全に生活することを目的としています。実際に、町探検に出かけ、自分の諸感覚をフルに使って、体験的に学ぶことができます。

この日は、事前に立てた計画に従い、1組と2組の混合4グループに分かれて、探検していました。お店ではご厚意もあり、中に入って商品を間近で見ることができました。普段よく見ている町でも、こうして改めて視点をもって探検すると、新たな発見も生まれてきます。今後の学習の深まりが楽しみです。



交通ルールを守って歩行



警察署から市役所へ！



千里浜方面へGO！



仏壇店で興味津々！



パン屋さんでにっこり笑顔！

## 第1回学校評価委員会！外部の目で評価・改善！

授業参観の後、今年度の第1回目となる学校評価委員会が行われました。これは、外部の目で学校の経営状況や児童の様子、施設・設備などを評価していただき、よりよい学校運営に向けて工夫・改善を図っていくものです。学期毎に授業参観も兼ねて開催し、ご意見・ご助言をいただきます。また、学校行事等にも適宜ご参加いただき、学校の取組について理解の機会を設けます。

はじめに、自己紹介を行いました。7名中4名の方が新しく評議員になられ、フレッシュな顔ぶれでスタートを切りました。次に、市教委の担当者の方から、学校評価委員会の役割や年間予定等について説明がありました。その後、今年度の学校経営方針や具体的な取組等について、学校側から説明を行いました。最後に、意見交換を行い、第1回の学校評価委員会は終了しました。

7名の委員の皆様、ご多忙の中ご出席いただき、ありがとうございました。今後とも、本校の学校運営を支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。



よりよい学校運営をめざして！



学校の取組をプレゼン！



7名の評議員の皆様！ 初回から熱心に意見交換！



## 校内GIGA研修会！ロイロノートの活用法！

6月20日（火）に、校内GIGA研修会を行いました。今回は、今年度特に活用を図っていくアプリ「ロイロノート」について、研修しました。ロイロノートは、数年前から活用しているアプリで、テキストや写真などを簡単に作成し、教師や友達と簡単にデータの共有や双方向での学び合いができるアプリです。作成した書類等も安全に管理できます。

今年度、本校ではこのアプリをさらに有効活用し、児童の探究学習を推進するとともに、連携校との交流学習や、教員間で教材を共有し互いに授業で活用していくことなどをめざします。



楽しみながらロイロノート研修！

今回は、相手に言われていやだと思える言葉を1つ選択したり、いやだと感じる5つのことを順番に並べたりして、パソコンを介しての対話が続きました。ペアやグループで、互いの考えの違いや理由を述べ合いながら、楽しく研修することができました。

今後も、児童の主体的な学びを促進する道具としてどう有効活用していけるのか、GIGA研修会を通じて深めていきます。



**選んだ言葉&その理由!**



**「似てるね!」弾む会話!**



**児童の立場で考える!**



## 自衛隊による職業体験学習!



6月27日(火)の2・3限目に、自衛隊の方々による6年生対象の職業体験学習が行われました。昨年度、初めて行った体験学習で、今回も自衛隊石川地方協力本部七尾出張所から、5名の皆様にお越しいただきました。

はじめに、2グループに分かれて、「ロープ結び」と「応急担架」の体験学習を行いました。「ロープ結び」では、まず滑り止めの役割となる「止め結び」の練習を行い、続けてロープの傷がある場所を使わない「フューラー」という結び方も練習しました。また、「応急担架」では、2本の棒に毛布をうまく巻き付けて担架を作り、実際に人を乗せて運ぶことにも挑戦しました。どちらの活動も、実際に体験できることで関心も高く、繰り返し挑戦していました。長休みには、2台の自衛隊車両の見学も行われ、児童は運転席に座ってみたり、隊員になった気分の後方の座席に座ってみたりすることもできました。



**ロープ結びに挑戦!**



**力を合わせて救助!**

体験活動の最後には、質疑応答の時間も設けられました。児童からは、「なぜ、この仕事を選んだのですか?」「なぜ、服にポケットがたくさんあるのですか?」「最近では、どんな災害救助に行きましたか?」など、多くの質問が続きました。その都度、一つ一つの質問に丁寧な返答があり、その一言一言からも、この仕事への使命感と責任感、そして誇りがひしひしと伝わってきました。

今回も、実り多き体験学習となりました。暑さの中、自衛隊員の皆様、ありがとうございました。



運転席に乗車！



災害救助！22名乗車可能！



質疑応答！積極的に挙手！



## 編集後記「野菜を助けよう！」～生き物への素直な思い～



2年生が生活科の学習で育てている野菜。毎朝の水やりも欠かさず、意欲的にお世話をしています。その鉢植えが、夜中の強風によって倒れていた朝、必死に復旧作業に精を出す児童を見かけました。声を掛け合いながら、大事そうに鉢植えを持ち運び、クラスみんなで鉢植えを寄せ集めて、倒れないよう工夫していました。その姿を見ながら、自分の野菜への思い入れを感じるとともに、かつて教育委員会に勤務し、研修会等で先生方に紹介していたエピソードを思い出しました。それは、生活科の学習指導・評価改善に関する文部科学省主催の研修会で、当時の教科調査官から聞いたお話で、指導資料にも掲載された事例です。



鉢植えを救出！

1年生の児童が、大切に育てているアサガオ。ある朝、いつものように水やりに行くと、鉢植えの土は湿っており、その子はあえて水をあげませんでした。ちゃんと、水のやりすぎはよくないことを学習していて、本当は水をあげたかったのですが、我慢してそっと見守ることにしました。

この教室では、水やりをしたら証拠として、自分の看板を立てるようになっていました。この児童は水やりをしませんでしたが、考えた結果、看板を立てることにしました。その気持ちは、○の中に書き込む悲しげな自分の顔からも伺えます。事実から言えば、「水やりをしていないのに看板を立てた」となりますが、日々愛情込めてしっかりアサガオのお世話をし、状況をよく把握してあえて水やりを我慢した児童の行為は、継続的な栽培活動を通じて、生き物の命を大切にす



「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（小学校生活科）」より抜粋（国立教育政策研究所、2011）

「結果のみで評価するのではなく、児童の学びの過程をしっかり見取る」という原点を、改めて感じました。1学期は残り1ヶ月、一人一人の学ぶ過程をできる限りつぶさに見取りながら、資質・能力の育成に努めていきたいものです。